



診断なら

2018年夏号

— 目次 —

◆ ご挨拶	1
◆ 平成 30 年「新春互礼会」報告	2
◆ 奈良県中小企業診断士会第 7 回定期総会報告	3~4
◆ 2018 年度理事担当職務紹介	5~6
◆ 活動報告	
奈良県立図書館「体験学習会&無料経営相談会」実施報告	7~9
次世代育成塾	10
◆ トピックス	
第 31 回診友会開催報告	11
◆ 各研究会活動状況	12~13
◆ 新入会員自己紹介コーナー	14~17
◆ 奈良県診断士会行事開催予定	18
◆ 編集後記	18

ご挨拶

～ 外部との連携強化と
中小企業診断士に求められる役割 ～



奈良県中小企業診断士会
副会長 渡辺淳

平成 30 年。平成最後の年となる今年の夏は、これまでに経験したことのないほどの猛暑に見舞われていますが、会員の皆様におかれましては、猛暑に負けず、中小企業の皆様に対する熱い経営指導・経営支援でご活躍のことと拝察申し上げます。

さて、先日、当会と連携協定を結んでいる日本弁理士会近畿支部奈良地区会主催の「弁理士の日記念 知的財産セミナー・相談会」において、講演の機会を賜りました。テーマは、「中小企業診断士と弁理士による事業者支援～起業から事業拡大まで～」で、私が 5 年に渡り経営支援を行ってきた起業家への具体的な支援の内容と、その間に幾度となく発生した商標等知的財産権の問題に対し、弁理士の方と連携して問題解決にあたった事例について、実際に連携した弁理士の先生も一緒に登壇、ご紹介しました。

中小企業診断士は、特定の深い専門分野だけではなく、中小企業経営に関する幅広い知見を有していることが求められます。一方で、中小企業の経営上の問題について、全てを中小企業診断士が単独で解決することは不可能です。問題解決にあたっては、弁理士をはじめ、弁護士、公認会計士、税理士、社会保険労務士、司法書士等の士業の方々、その他の専門家や支援機関等と円滑な連携を図っていくことが肝要です。

奈良県中小企業診断士会においても、先述の日本弁理士会近畿支部との連携協定に加え、大和信用金庫とも「中小企業支援等に関する覚書」を締結するなど、外部の支援機関等との連携を強化すると同時に、奈良県内の中小企業支援機関等で構成される中小企業支援ネットワーク、経営まるごと支援ネットワーク、事業承継ネットワーク等にも参画し、外部の他の支援機関・団体等とのつながりの強化にも努めています。

企業再生や事業承継など、単独の専門家では対応できない問題が増加するとともに、中小企業における経営上の問題も複雑化・多様化しています。このような状況において、中小企業診断士は、中小企業経営の幅広い知見を有する専門家として、他の専門家との円滑な連携を推進するコーディネーターとしての役割が求められていると考えますし、ますますその役割の重要性が増す時代が到来しているのではないかと思います。

中小企業診断士の重要性が増す時代、会員の皆様方の当会事業への積極的なご参画を引き続きよろしく申し上げます。

平成 30 年「新春互礼会」

開催報告

理事 原田 高峰

平成 30 年 2 月 16 日（金）、午後 5 時半より奈良市高畑町にあるホテル「飛鳥荘」にて一般社団法人奈良県中小企業診断士会恒例の「新春互礼会」を開催いたしました。本年は昨年の参加者数を大幅に超えて、来賓の方 7 名と士会会員が 90 名中 49 名の参加をさせていただき総勢 56 名の大盛会となりました。会場であるホテル「飛鳥荘」2 階の「白鳳の間」を埋め尽くす盛会となりました。来賓は公益財団法人奈良県地域産業振興センター理事長の奥田喜則氏、奈良県産業・雇用振興部産業振興センター所長の前野孝久氏、奈良県中小企業団体中央会専務理事の櫻井良彰氏、奈良県信用保証協会専務理事の坂本精章氏、日本政策金融公庫奈良支店の杉本融資第二課長、まちづくり奈良の吉富総務企画部長、大阪府中小企業診断協会の小林会員サポート委員長、奈良新聞社の久後記者が参加していただきました。森会長の開会の挨拶の後、調査研究事業の「経営者の想いが事業をドライブする」を岸・竹下会員と「奈良にうまいもんあり調査研究」を上野会員が研究発表をさせていただき、そのあとの懇親会の冒頭で地域産業振興センター奥田理事長並びに中央会の櫻井専務理事に来賓祝辞をしていただきました。

その後、奈良県信用保証協会の坂本専務理事の乾杯のご発声で和やかにうたげの宴に移り来賓と会員及び会員相互の懇親を深めていただきました。さらに懇親会の中ごろには調査研究事業に基づく「クイズ」を実施いたしまして、用意した多くの景品を回答点数の高い人から順番に 1 点ずつ持ち帰ってもらい大盛況の宴となりました。宴たけなわの中、中締めを大阪協会の小林会員サポート委員長にいただき約 2 時間半の「互礼会」を和やかな中無事終了いたしました。

また翌日の奈良新聞に互礼会の様子を大きく掲載していただきよき PR になりました。今年の来賓のお言葉の大半は「事業承継」がキーワードでした。互礼会は例年前年の 10 月から日時・予算の決定、会場の確保、来賓・会員への案内などの準備を始めて 1 月下旬か 2 月上旬の開催となります。年々会員の参加が増えて担当理事としてもやりがいがあります。来年も多くの方のご参加を期待しています。



奈良県中小企業診断士会

第7回定期総会報告

理事 原田 高峰

第7回定時総会を本年は平成30年6月1日（金）にホテルフジタ奈良のガーデンルームで開催致しました。奈良の6月は修学旅行の最中で会場確保が難しい中、ホテルフジタ様の特別の配慮で今年も無事会場が確保できました。当日のご来賓は公益財団法人奈良県地域産業振興センター理事長奥田様、事業推進課課長杉山様、奈良県産業・雇用振興部奈良県産業振興総合センター所長前野様、奈良県中小企業団体中央会専務理事櫻井様、奈良県信用保証協会総務部長中野様、日本政策金融公庫奈良支店支店長篠田様、株式会社まちづくり奈良総務企画部長吉富様、大阪府中小企業診断協会副理事長横山様及び奈良新聞竹村記者、計9名に参加いただき、当会員参加人数は47名（懇親会46名）合計56名で行いました。

総会開催にあたり、森会長が奈良県の中小企業の事業承継・再生支援並びに活性化のために当会および中小企業診断士の役割がますます重要になってきていること、そして会の運営をできるだけオープンにしていきたいとの挨拶がありました。また、来賓代表挨拶で奈良県産業振興総合センター前野所長様から、奈良県の現状、奈良県で実施する中小企業支援の施策内容の説明等のお話をいただきました。

次に議案書の審議に入りました。第一号議案は平成29年度事業実施報告及び収支決算承認の件については森会長、渡辺事務局長より、会務運営内容、受託事業、主催事業、会員向け研修事業、調査研究事業等の説明がありました。平成29年度実施した奈良県信用保証協会「なら専門家派遣サポート」大和高田商工会議所「専門家派遣事業」、「大和高田創業塾2017」の企画・講師派遣、大和高田商工会議所「くらし産業メッセ2017」開催支援、奈良中央信用金庫「ちゅうしん地域中小企業助成金制度」の審査事業等を渡辺事務局長が熱く語られました。以上の内容及び収支決算は全会一致で承認されました。第二号議案は平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件の審議に入りました。

森会長より、11月4日の「中小企業診断士の日」の制定並びに知名度向上活動として「ならどっとFM」におけるトーク番組を今年も継続することや政府の中小企業支援は「事業承継」と「生産性向上」が本丸になっており、「生産性向上」については「働き方改革」と「企業収益確保」に対する支援、事業承継専門知識の向上策、会務運営については会員数が29年度90名を超え今年度は100名超えが予想されるので柔軟で前向きな会務運営に励みたいなどについての説明がありました。そして、事業計画案と収支予算案についても、全会一致で承認されました。最後に第三号議案で

は、役員任期満了に伴い現状の役員全員の再任案が提案され、承認されました。

以上をもって総会は閉会しました。

その後懇親会は、来賓代表の奥田理事長並びに篠田支店長のご挨拶、櫻井専務理事に乾杯の音頭をとっていただき、和やかに開催されました。新入会員を含め、参加会員全員が積極的に情報交換を行ないました。最後の挨拶で、横山副理事長から、奈良県診断士会の総会参加率の高さ、和やかな情報交換会の雰囲気についてのお褒めの言葉をいただき、懇親会を締めさせていただきました。



2018年度理事担当職務紹介

部 門	内 容	担当理事	備 考
総務担当	事務局	渡辺武久	
	経理処理	渡辺武久	
	組織管理	渡辺武久	
	関係組織管理	渡辺武久	
	会員管理	渡辺武久	
	新バッジ管理	渡辺武久	
	メーリングリスト	渡辺淳	士会、理事会
	小規模企業共済とりまとめ	米田	
	診断士賠償保険とりまとめ	米田	
会員担当	総会	原田	
	新年互礼会	原田	
	診断士キャリア情報管理	米田	
広報担当	H P	渡辺淳	
	パンフレット	米田	
	会報誌	米田	
	企業診断ニュース	米田	
	診断士の日	保延	
研修担当	理論政策更新研修	岸	
	実務従事研修	保延	
	プロコン育成塾	森	
	スキルアップ研修	森	
受託事業 担当	まちづくり奈良セミナー等	保延	個別相談会を含む
	再生支援協議会評議員	森	会長職への依頼のため、森が 担当
	信用保証協会評議員	森	
	ちゅうしんグッドサポート	森	
	南都銀行 セミナー等	本田	
	信用保証協会専門家派遣	渡辺淳	
	創業支援ネットワーク	渡辺淳	
	事業承継ネットワーク	岸	
	香芝市・三宅町創業支援	森	
	日本政策金融公庫研修会等	佐伯	共催研修会が中心
	T K C 全国会南近畿会奈良支部窓口	佐伯	
	奈良工業専門学校提携	佐伯	

	日本弁理士会共催事業	本田	
	奈良商工会議所セミナー等	本田	
	橿原商工会議所セミナー等	本田	
	大和高田商工会議所セミナー等	岸	
	生駒商工会議所セミナー等	岸	
	設備資金貸付審査協力	原田	緊急時以外は役割なし
	奈良県制度融資審査協力	渡辺淳	
	中企連	渡辺武久	ハロー原稿
	次世代経営者育成塾	原田	推進リーダーは竹下会員
研究会・ 自主事業	調査研究事業管理	佐伯	
	研究会管理	佐伯	

活動報告

奈良県図書情報館 「体験学習会&無料経営相談会」 実施報告



会員 深谷 繁

前回（2018 年新春号）までの「診断なら」でご報告をいたしました通り、企業内診断士研究会では、2013 年度より奈良県立図書情報館様との共催で、「中小企業診断士による体験学習会&無料経営相談会」を行っています。

初年度の 2013 年度は 3 回（3 日）、2014 年度は 2 回（2 日）、2015 年度から 2017 年度までは各 6 回（6 日）実施しました。今年度（2018 年度）も 6 回（6 日）実施予定で、このうち 2017 年度の第 5 回目までは前号でご報告をいたしました。

2017 年度の第 6 回目は 1 月 14 日（日）に行いました。体験学習会は 5 名の方が受講に来られました。この日は、香川登志雄氏が『創業入門』の題目で、「創業動機・創業実態」→「自身の棚卸し」→「事業分野、事業コンセプト」→「事業計画」→「開業の手続きなど」→「支援制度の活用」の順で説明しました。受講者の皆様には、体験（個人ワーク、グループワーク）を通じて、創業に至る大まかな流れと、検討・準備すべき内容について理解を深めて頂きました。

この日、経営相談会にはどなたもお越しになりませんでした。



創業に至る道程 (例) 研修セミナー「創業入門」
⇒ My Caseを描く

	創業について 考え/悩む	創業を検討	試行錯誤	計画を仕上げる	実行
情報収集等	自分の棚卸し 様々な業種/業種を知る 成功者の体験談等	商品,お客様,売り方 事業を検討する業界 の現状調査	試行錯誤と改良 ・競合会社を研究 ・融資/補助金等	誰を雇える	創業
計画づくり	アイデアレベル	・事業分野の絞り込み ・事業コンセプト	事業計画概算 作成 事業計画書 仕上げ		
場所 (店舗等)			場所の選定、交渉	▲賃貸契約, 改築工事	
資金調達			・自己資金+融資/補助 金など検討	▲融資等決定	
売上計画			売上計画 (概算)	売上計画 (月別)	▲開業し/改善
マーケティング			販路開拓, 広告, 宣伝, SNS, ホームページ		
人材採用			求める人材像	▲募集 ▲採用	
施設活用			・個別相談 (セミナー参加者など) ・協賛/提携/補助金		
家族の理解		家族に相談▲	協力確認▲		
会社選定			上司に打診▲ 了解▲	・退職準備, 引継ぎ	▲退職
開業手続き 準備			・必要書類の準備 ・登記/開業	・年金, 健保等切替	▲開業後, その他諸出 ・定款確認, 印税(法人) ・社入付, 開業準備
ワーク (個人/グループ)	創業の動機 起業の理由/目的 棚卸しシート	やりたくない事, できる事 ・事業計画書 ・売上計画, 開業資金と調達	・自分の得意な事 ・事業計画書 ・売上計画, 開業資金と調達		

17

年度末の 3 月 4 日（日）、奈良三条通りの「珈琲館」でミーティングを行い、2017 年度の活動の総括と 2018 年度の活動予定の確認をしました。

2018年度の第1回目は5月13日（日）に行いました。体験学習会は3名の方が受講に来られました。この日は、谷村幸治氏が『いまさら人に聞けない、IT、IoT、AI、インダストリー4.0のお話』～近未来の私たちの生活、ものづくりはこう変わる～』の題目で、4カ所のクイズ（なぞなぞ）をはさみながら実施しました。締めくくりとして、「今後のAIやIoTの進化は逆転のチャンス?であり、テクノロジーは、オフィスやサービス産業で大きな競争条件の変化をもたらす」と予測され、「これからのAIやIoTの大きな特徴として、クラウドのように個人や小規模の企業でも最先端の技術が使えるようになる」ことが述べられました。

この日、経営相談会にはどなたもお越しになりませんでした



この体験学習会について

『いまさら聞けない、IT、IoT、AI、インダストリー4.0のお話』
～ごく近未来の私たちの生活、世界と日本のものづくりはこう変わる～

- ・IT、IoT、AI、インダストリー4.0等に関心のある方
- ・近未来の私たちの身近な生活がどう変わるのかに興味のある方
- ・いまさら人に聞けないSNS等の基礎用語を知りたい方
- ・インダストリー4.0で「ものづくり」がどう変わるのかに興味のある方
- ・AIに使われるのではなく、使う側になりたい方

＜今後のAIやIoTの進化は、自分にとっての逆転のチャンス?＞

テクノロジーは、オフィスやサービス産業で**大きな競争条件の変化**をもたらすと予測されます。「これからのAIやIoTの大きな特徴は、クラウドのように**個人や小規模の企業でも最先端の技術が使えるようになる**ことです。大企業に属さずとも、AIで武装することで対等に戦えるようになるので、**大企業に属していることは勝ち組ではなくなります**。
これまで80年代生まれは、「大企業に就職しない限り人生は逆転しない」、『派遣になったら二度と正社員にならない』というようなことを言われる世代でもありました。AIやIoTの進歩というのは、そういうことを**リセットするチャンス**でもあるんです。 一般社団法人 奈良県中小企業診断士会

第2回目は6月11日（日）に行いました。体験学習会は、3名の方が受講に来られました。この日は、深谷繁が『中小企業診断士による経営戦略入門～経営戦略の立案や実践について理論的に考えてみよう～』の題目で実施しました。前半は事業ドメインや競争戦略の解説をして、缶コーヒー市場のマーケットリーダーやチャレンジャーなどの経営戦略について出席者全員で意見交換をしました。後半は、「プロダクト・ポートフォリオ・マネジメント」について解説しました。また、中小企業診断士試験問題から3問を出題し、受講者の方に考えて頂きました。

この日、経営相談会にはどなたもお越しになりませんでした。



体験学習会「中小企業診断士による経営戦略入門」



第3回目は7月8日（日）に行いました。体験学習会は、4名の方が受講に来られました。

の日は、上野浩二氏が「はじめての事業創造～ビジネスモデルキャンバスを使って～」の題目で実施しました。毎日の暮らしで、「あったらいいな」「できたらいいな」と思うことを思い浮かべ、ビジネスモデルキャンバスを描いて、アイデアを創出するワークショップを行いました。

この日、経営相談会には3名の方がお越しになり、経営管理体制、顧客獲得策、販売促進方法などについて相談がありました。



ビジネスモデルキャンバス（9つの構築ブロック）

KP パートナー 協力者 etc	KA 主要活動 製造、販売、 プラットフォーム etc	VP 価値提案 どのような 価値か	CR 顧客との関係 御用聞き？ コンサル？ etc	CS 顧客セグメント 誰のため
CR 顧客との関係 御用聞き？ コンサル？ etc	KR リソース ヒトモノカネ 情報・ノウハウ etc	CH チャネル 直販？ 代理店？ etc		
C\$ コスト構造 かかる費用は？ ・固定費 ・変動費	R\$ 収益の流れ 売上は？ ・シフト（一時的） ・ストック（継続的）			

上記の4回には、企業内診断士研究会のメンバーである泉谷陽一氏、上野浩二氏、香川登志雄氏、梶純子氏、辰巳昌弘氏、谷村幸治氏、長雅規氏、永山信男氏と深谷繁の9名が従事しました。

今年度の後半は、第4回目が11月11日（日）、第5回目が12月9日（日）、第6回目が1月13日（日）を予定しています。詳細が決まりましたら、図書館様のホームページやチラシなどによる広報手段や、奈良県中小企業診断士会のホームページなどでお知らせをする予定です。

以上

次世代育成塾

担当理事 原田 高峰

皆さん、こんにちは。日々の業務お疲れさまです。次世代育成塾の担当理事原田です。次世代経営者育成塾の活動報告をいたします。当研究会はリーダー竹下会員、担当理事原田で現在5名のメンバーで18年上半期も活動してきました。この上半期も月一の定例会はすべて実施いたしました。日時は特には決めていませんが多くは第4週のメンバーの都合の合う日の18時30分からミーティングを行っています。

今期の活動も商工会連合会や県庁、地域支援センターなどのほか機械工業組合やプラスチック成型組合などなどに竹下リーダーを中心に訪問営業をしています。そのような中、本年より「事業承継」に国全体の焦点が当たり行政等の施策も事業承継中心になってきています。わが育成塾も次世代経営者育成と事業承継に取り組んでまいります。

昨年は吉野三町村雇用創造協議会さんから診断士会を通じてセミナーを受注いたしました。本年も竹下会員の努力で奈良中央信用金庫様のセミナー2テーマを受注することが出来ました。「次世代経営者育成」言うは易しですが、仕事に結びつけるのは大変です。今後も粘り強く活動を続けていきたいと思えます。

トピックス

第31回診友会開催報告

診友会幹事 原田 高峰

～今回で16年目になった「診友会コンペ」～

奈良県中小企業診断士会の年2回春・秋の恒例行事であります春の「診友会ゴルフコンペ」は今回で31回目となり16年目に入りました。今回は4月24日（水）に広々としたフェアウエーの大和高原カントリークラブでの開催となり、10名の参加予定でしたがお一人足の故障で不参加となり3組9名で楽しい戦いを繰り広げました。広々としたフェアウエーに豪快に打ち下ろせるホールが多くあり気持ちよくプレーできるのがこのコースの特徴です。ですから思わぬ良いスコアが出る場合もあり、楽しいゴルフのできるということではナンバーワンのゴルフ場です。今回も全員健闘されて参加者平均スコアは今回もグロス103でネット83という平均年齢？歳の割にはすごく優秀な成績でした。栄えある優勝は今回幹事の私原田がネット74で久しぶりに獲得しました、2位にはネット77.6で初参加の椿本和男先生が入賞されました。参加者の方々の日頃の行いが良いのか天気予報は「雨」だったのですが、プレー中はほとんど降らずにプレー終了後に雨となりました。このコースの良さは自然豊かさと平日であれば価格もリーズナブルであり、2人乗りカートを採用していますので4名1組の場合2カートでお天気が良ければコース乗り入れも出来ますまた2バッグ・3バッグの割増料金もなく、緊急の場合のキャンセル料も平日の場合、前日までに連絡すれば無料になることで幹事としてはありがたいコースとなっています。また、回を追うごとに参加者も増加してありがたく思っています。企業内診断士の方も有休を活用して是非ご参加ください。次回秋のコンペは10月23日（火）を予定しています。お盆過ぎに正式案内いたしますので是非多くの方のご参加をお待ちしています。初参加の方はWペリア方式でハンディを算出します。



各研究会活動状況

研究会名	会員数	開催頻度	主な活動内容	入会申し込み先
<p>企業内診断士研究会</p> <p>【代表者：深谷会員】</p>	14名	今年度は図書情報館で6日開催	実務ポイントの獲得とメンバーのスキルアップを目的とした活動を行っている。2013年度より、奈良県立図書情報館において「体験セミナー&無料経営相談会」を開催。	<p>深谷</p> <p>fukaya@kcn.ne.jp</p>
<p>ウェブサイト活用研究会</p> <p>【代表者：渡辺武久理事】</p>	募集中	10月より再発足、2か月毎に開催予定	いまや、中小企業の情報システムはクラウド上で稼働することが常識となっている。その入口はすべてウェブサイトである。この研究会はクラウド上で業務システムを稼働するための代表的なプラットフォームであるアマゾンのAWSについて理解を深め、日常業務をウェブサイトで運用する可能性について研究する。	<p>渡辺</p> <p>fwkz5706@nifty.com</p>
<p>ITコーディネータツール活用研究会</p> <p>【代表者：渡辺武久理事】</p>	募集中	10月より再発足、2か月毎に開催予定	ITコーディネータは中小企業のIT経営を支援するプロとして評価が高まりつつある。支援のためのツールも充実している。中小企業診断士がITCのツールを活用すれば、支援の幅をさらに拡大できる。診断士とITC双方の資格を持つ会員をメンバーとし、診断士によるITCツールの活用を促進することを目的とする。	<p>渡辺</p> <p>fwkz5706@nifty.com</p>

<p>奈良マーケティング研究会</p> <p>【代表者：中島会員】</p>	<p>7名</p>	<p>月1回</p>	<p>「診断士のマーケティング」を目的とし、診断士の案件開拓に向けた試みを実践しています。現在のテーマは、奈良県の製薬業界の「近未来マーケティング」に取り組んでいます。</p>	<p>中島 篤</p> <p>nakajima@lewes-group.com</p>
<p>奈良活性化研究会</p> <p>【代表者：保延理事】</p>	<p>約80名</p>	<p>2カ月に1回</p>	<p>今年度は、5月には橋本会員を講師として「電気自動車の過去、現在、未来」7月には外部講師を招いて「情報セキュリティ対策の最新動向、IPAの中小企業支援策・対策支援ツール等」を開催しました。今後も、最新の税法や奈良にまつわる知識の向上等広い分野のセミナーを開催予定です。</p>	<p>保延 薦</p> <p>honobe@tkcnf.or.jp</p>

新入会員自己紹介コーナー

◆ 2018年1月以降、新たに入会された方からお寄せいただいた
自己紹介のコーナーです。

2018年4月1日時点での会員数は90名となっています。

ふりがな	はなわ ひろお	
名前	埴 博夫	
連絡先	Tel	080-5712-5912
	Fax	0797-38-2527
	E-mail	hiroohanawa@live.jp
勤務先	国際経営コンサルティング（個人事業主）	
登録年度	平成10年度	
重複の場合は協会名	大阪中小企業診断協会、兵庫県中小企業診断士協会	
	総合商社（機械プラント・海外工事部門）、食品会社に勤務しました。海外取引が従来の専門分野ですが、現在は経営支援（経営計画等）、高齢者雇用支援に重点を置き、取り組んでおります。よろしくお願ひします。	
特技	英語によるコミュニケーション	
趣味	音楽（カラオケ）、ヨガ	

ふりがな	よしかわ ゆうすけ	
名前	吉川 祐介	
連絡先	Tel	080-3006-7924
	E-mail	44111yusuke@gmail.com
勤務先	office88 経営まちコンサルタント事務所	
登録年度	2016年度	
重複の場合は協会名	兵庫県中小企業診断士協会、大阪府中小企業診断協会	
抱負・自己PRなど	奈良市出身です。独立3年になります。小売飲食サービスを中心に、観光などのまちづくりなどに携わっております。時間がゆっくり流れる奈良がやっぱり好きで登録いたしました。お気軽にお声がけください！	
特技	20種スパイスのカレーづくり	
趣味	カレーの食べ歩き、マラソン	

ふりがな	まつい けんがく	
名前	松井 謙学	
連絡先	Tel	090-6910-0254
	Fax	
	E-mail	kengaku.m@gmail.com
勤務先	奈良信用金庫	
登録年度	2018/4/1	
	信用金庫に勤務して10年になります。地元奈良を元気にする為、金融面に限らず、様々な活動へ前向きに参加していきたいと思えます。どうぞ宜しくお願いいたします。	
趣味	スノーボード、料理、お酒	

ふりがな	くすもと こうじ	
名前	楠本 浩二	
連絡先	Tel	(自宅)0745-73-1520 (携帯)090-9611-6280
	Fax	0745-73-1520
	E-mail	gk316koji3@iris.eonet.ne.jp
勤務先	自営	
登録年度	2018年	
抱負・自己PRなど	御年68才の診断士一年生です。サラリーマン生活43年の知識や経験が、まだ世の中のお役に立てるかもしれぬと、厚かましく入会しました。中小企業の業績改善や人づくりに向けた、高齢者の小さな挑戦です。	
特技	教えること(資格取得指導など)	
趣味	特になし	

ふりがな	なかやま しげひろ	
名前	仲山 茂泰	
連絡先	Tel	070-4462-6190
	E-mail	nakayama@ns-smec-office.jp
勤務先	自営	
登録年度	平成 29 年度	
抱負・自己PR など	再生支援協議会案件をはじめとする、企業再生支援を行っています。再生支援以外の分野に関しても積極的に取り組んでいる最中ですので、一緒に仕事をする機会を頂けた際は、どうぞよろしくお願い致します。	
特技	企業再生支援、管理会計構築、資金繰りサポート	
趣味	釣り（溪流も海も釣り堀もやります。）	

ふりがな	ほりこし まさお	
名前	堀越 正夫	
連絡先	Tel	080-6112-9488
		06-6260-7669
	E-mail	hokiboshi777@gmail.com
勤務先	堀越社労士経営支援事務所	
登録年度	平成 19 年度	
重複の場合は協会名	大阪府中小企業診断協会	
	今年4月1日に、診断士・社労士として開業しました。勤務中は、健康保険を扱う団体で健康経営に直結する仕事をしていました。奈良で地域団体を支援する活動もしています。企業・人・社会を繋ぎ支援していきます。	
趣味	読書・音楽鑑賞	

ふりがな	きたうら あきら	
名前	北浦 章	
連絡先	Tel	090-4766-6917
	E-mail	a.kitaura@truva-gh.com
勤務先	トゥルーバグループホールディングス株式会社	
登録年度	平成 11 年度	
抱負・自己PR など	昨年、銀行勤務からコンサルティング会社へ。しかし、仕事の内容はどちらも中小企業のM&Aアドバイス中心。今後は仕事の幅を広げたく、積極的に参加致しますのでよろしくお願い致します。	
趣味	トレッキング、読書	

奈良県診断士会行事開催予定

- ◆ 平成 30 年度理論政策更新研修 9 月 08 日 (土)
- ◆ 診友会コンペ 10 月 23 日 (火)
- ◆ 診断士の日 11 月 04 日 (日)

編集後記

- ▽ 会報「診断なら」2018年夏号をお届けします。
- ▽ 西日本豪雨、大阪北部の地震、東からやって来た台風など、異常気象が続いております。この現象は日本だけでなく、世界中でも起きております。自然破壊に対する地球からの警告ではないかと考えます。
- ▽ まだまだ猛暑が続くとのこと。熱中症で救急搬送される方も多くなっております。皆様にはご自愛ください。
- ▽ 「診断なら」では、会員の皆さまの寄稿も積極的に紹介していきたいと考えています。エッセイや時事論考など、随時お寄せいただければ幸いです。【米田】

〒630 - 8217
奈良市橋本町 3-1
きらっ都・奈良 3階 302 号
Tel : 0742-20-6688
Fax : 0742-20-6788
e-mail : jsmeca27@m3.kcn.ne.jp

一般社団法人
奈良県中小企業診断士会
<http://www.nara-shindanshi.jp/>